

## ごあいさつ

当社は、2007年に、情報家電系におけるブルーレイ、デジタルTVに関連したマルチメディア製品開発から事業をスタートし、今年で、節目の10周年になります。

この間、当社は、ホームネットワーク製品、モバイル連携製品の登場などIT分野でのパラダイムシフトにマッチしたサービス及び製品の提供を続け、2015年3月には東京証券取引所マザーズ市場に上場を果たし、マルチメディアと無線接続関連技術のリーディングカンパニーとして成長してきました。

上場後、当社は、(株)ブイログを設立、(株)情報スペース及びタオソフトウェア(株)の子会社化を行い、さらなる事業拡大を進めていました。

そのさなか、本年2月25日、前社長の田中俊輔が永眠いたしました。ここに生前のご厚誼に対し、深謝いたします。

当社の経営を引き受けた者として、また、前社長の想いを引き継ぐ者として、その重責に身の引き締まる思いではありますが、当社の発展に全力を注いでまいります。

当社グループは、顧客をはじめ、ステークホルダの皆様と価値を共有しながら、社会から必要とされる企業グループであり続けるため、果敢に挑戦し、自らも進化を続けていきます。

今後とも一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 岩本 定則

「つながる喜び、  
つなげる技術」を  
革新し続けて  
いきます。



## About sMedio

### 社会に貢献できる豊かなマルチメディアライフを目指して

当社は、スピーディーに (Speed)、世界市場に向けて (Sphere)、ソフトウェア (Software) 製品とサービスを提供するソフトウェア開発、サービス提供会社です。

2007年の設立以来、当社はマルチメディア、無線接続技術 (ワイヤレスコネクティビティ) 関連のソフトウェアの開発力で高い評価を獲得し、大手企業を顧客としています。

2015年3月に当社は東京証券取引所マザーズ市場に株式上場をはたし、今後は保有技術に磨きをかけて、IoT (モノのインターネット化) 社会の実現に必要な、無線接続技術とセキュリティ関連分野でのリーディングカンパニーを目指します。快適で安心な近未来のIoT社会の実現に必要なソフトウェア・サービスをソリューションとして提供していきます。

#### sMedioの 強み

1

Media  
処理技術

2

無線通信  
技術

3

著作権保護/  
認証技術

新製品を開発・製品化するための全ての要素技術を習得しており、マルチOS・マルチデバイスに対応できることが当社の強みでもあり、他社にマネのできない先端的な製品開発の源泉となっています。

ワイヤレスコネクティビティ関連製品を使うとこのようなことが可能になります。

このような技術の保有という強みを持っていることでワイヤレスコネクティビティ関連製品を幅広く提供することが可能となりました。

様々なシーンで当社技術や製品が使われています。

### 技術 開発力

明日をもっとコネクティブに。

インターネット化する社会。

その進化を、技術力とグローバルな展開力で加速する。

### 新しい魅力

お客様のために、というミッション。

そのデバイスに先進の機能を、新しい魅力を。

お客様のバリューを高める、それが私たちのバリュー。

### 世界へ

アジアから世界へ。

人材や技術というリソースを、国境を越えて結集し、革新的なソフトウェアを、いち早く世界へ。



当社グループをもっと知っていただくために、株主の皆さまの疑問にお答えします。

# IoT実用化に向けた課題解決

Q.1

sMedioのビジネスは、一般的なソフトウェアの受託開発会社と  
どういう違いがあるのでしょうか。

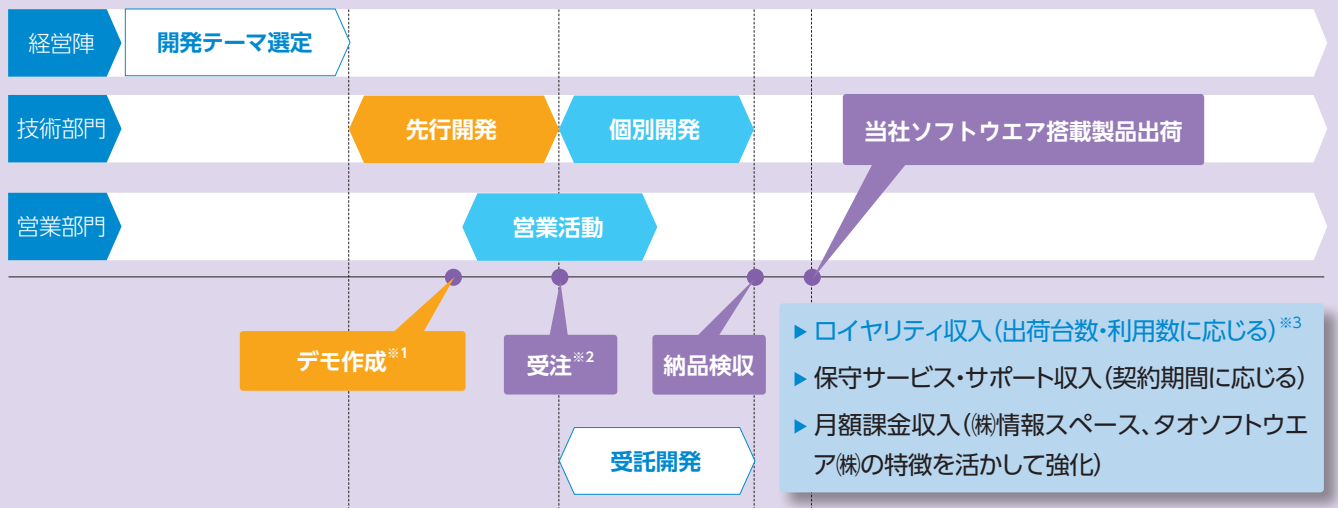
**A** sMedioは、開発テーマを自ら選定し、自社開発の成果をもとに顧客への提案型のビジネスをしています。この形態のビジネスでは、自社負担での先行開発が伴いますので、開発テーマの選定の良し悪しや顧客が獲得できるかといったリスクはありますが、単発の受託開発収入で終わるのではなく、ロイヤリティ収入、サポート収入といった収入を期待でき、顧客との継続的な関係を構築することもでき、次のビジネスにもつながっていきます。

上場後に子会社化した(株)情報スペースやタオソフトウェア(株)のソフトウェアの特徴を活かして、**サブスクリプション課金** (用語解説) を強化しています。

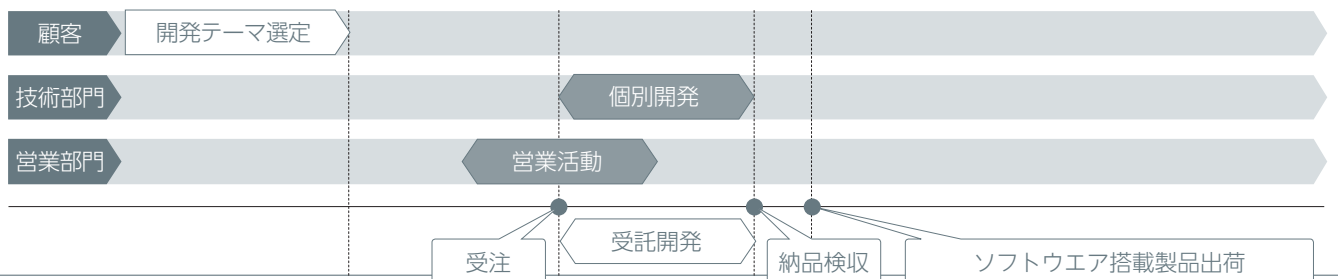
|             | 有利な点                          | 不利な点      |
|-------------|-------------------------------|-----------|
| sMedioのビジネス | 受託開発収入に加え、ロイヤリティ収入やサポート収入がある。 | 先行開発負担あり。 |
| 受託開発        | 先行開発負担なし。                     | 単発の売上になる。 |

## PICK UP

### sMedioのプロセス



### 一般的なソフトウェアの受託開発のプロセス



※1 開発が進み、デモを実施できる段階になると、見込み客に本格的に営業活動を行います。

※2 受注が決まると、顧客の要求に応えるための、カスタマイズを実施し、その分が受託開発収入につながります。

※3 当社ソフトウェア搭載製品出荷に応じたロイヤリティ収入や保守サービス・サポート収入を得ます。

(注) 上記はあくまでも簡略化したものであり、すべての開発案件が上記の通りになっているわけではありません。

# 策を提供する会社に！

Q.2

sMedioが取り組んでいるIoT事業の状況はどのようなものでしょうか。

**A** sMedioが得意としてきた無線接続技術に応用し、図のようなトータルプラットフォームの構築(2017年中の完成予定)を目指しています。

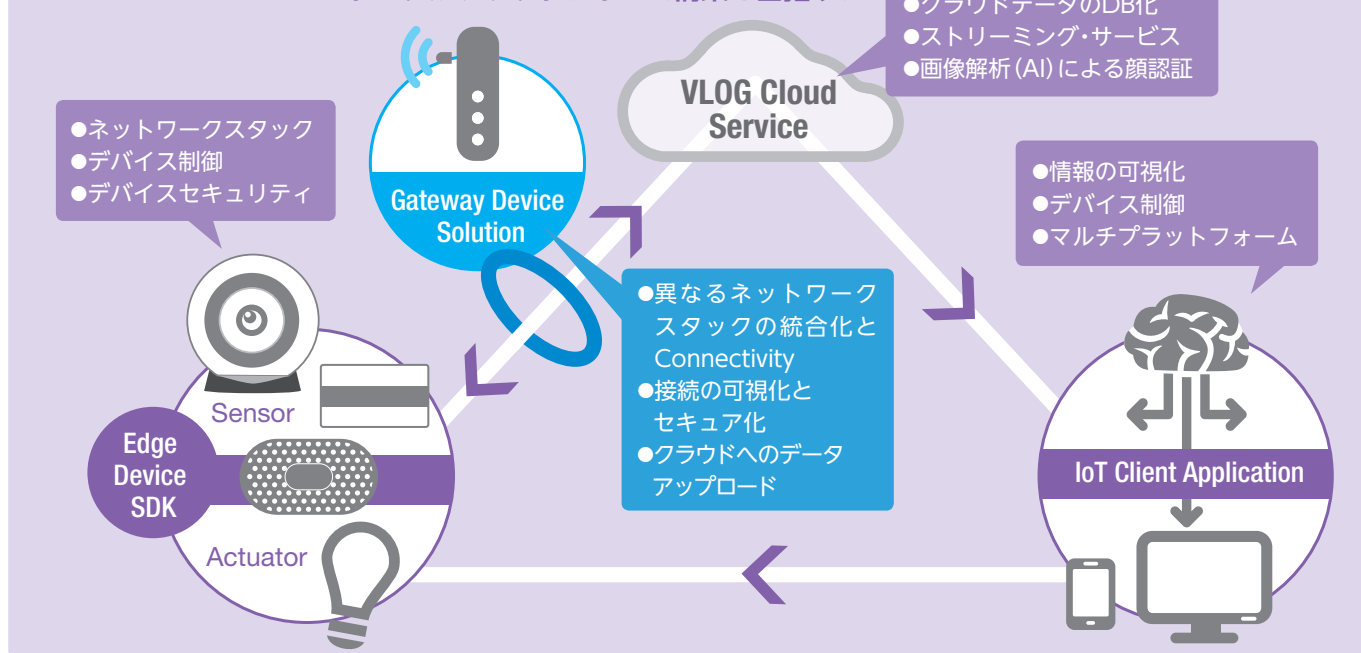
2016年までの投資で、プラットフォームの個々の構成要素は一通り完成し、2017年は、ゲートウェイ・デバイスとVLOGクラウドサービスの連携・統合を実現

する開発投資を進めていきます。

プラットフォーム構築後も、エッジデバイス**SDK**(用語解説)、VLOGクラウドサービスの性能向上などへの開発投資は継続する必要がありますが、プラットフォーム自体のソリューションとしての価値が高まると考えております。

## PICK UP

sMedio IoT Solution トータルプラットフォーム構築を目指す。



## sMedio 10年の歩み

## ブルーレイ技術から始まり、無線

2007年

- ソフトウェア開発、販売を目的としてビデイス株式会社を東京都港区南麻布に設立(資本金500千円)

2008年

- 上海に完全子会社の開発拠点VideAce Technology Inc. (現社名sMedio Technology (Shanghai) Inc.)を設立

2009年

- ロールテック株式会社に商号変更

2010年

- 株式会社sMedioに商号変更



10th Anniversary



### Q.3

### 本社移転の目的はなんですか。

**A** 一言でいえば、当社とタオソフトウェア(株) (2016年7月に子会社化)との事業シナジーを最大化することにあります。

タオソフトウェア(株)は、本社にて、開発エンジニアを擁し、ソフトウェア開発を行っており、当社は、本社では、主に営業活動を行っております。

経営統合をした両社が事業シナジー（事業活動・開発のスピードアップ、品質向上および経営効率の向上）を最大化するには、開発と営業が緊密なコミュニケーションを取れる環境を整えることが必要であると判断し、両社ともに本社を移転し、同じ場所で業務を行うことといたしました。



#### 新本社

移転先：東京都中央区新川二丁目3番1号

セントラルスクエア8階

移転予定日：2017年4月3日(月)



#### サブスクリプション課金

ソフトウェアの利用形態のひとつで、ソフトウェアを買い取るのではなく、ソフトウェアを借りて、利用した期間に応じて料金を支払う方式のこと。

#### SDK (Software Development Kit)

ある特定のハードウェアやオペレーティングシステム上で動作するソフトウェアを開発する際に必要なもの(技術的な説明資料やサンプルコード等)をひとまとめたもの。

#### 用語解説

## 接続技術へ、そして、IoT実用化へ向けて

2011年

米国カリフォルニア州に完全子会社sMedio America Inc.を設立

2013年

台湾台北市に支店を開設。

2015年

- 東京証券取引所マザーズに株式を上場
- 株式会社情報スペースを子会社化
- 株式会社ブイログを設立

2016年

タオソフトウェア株式会社を子会社化

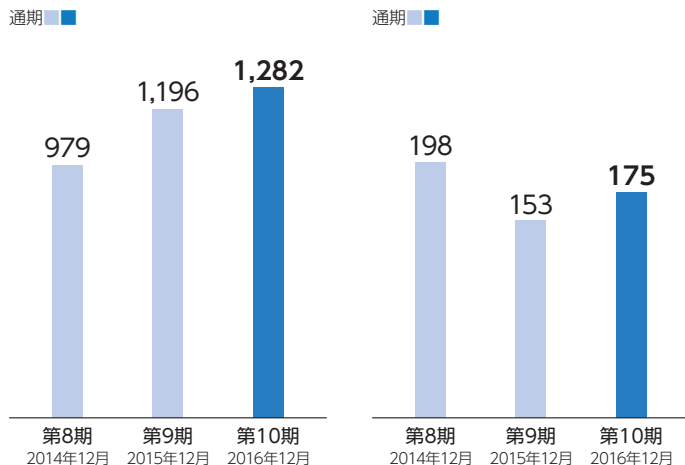


sary History

## 連結業績ハイライト

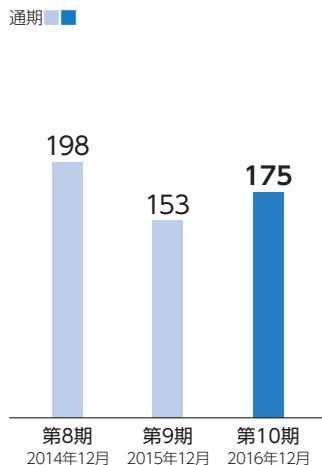
### 売上高

(単位:百万円)



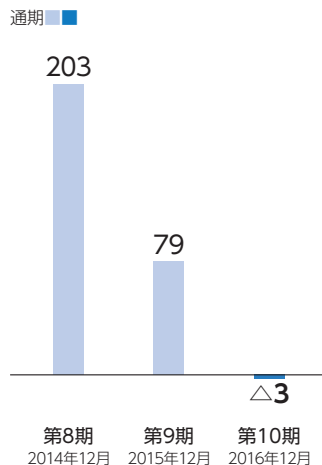
### 営業利益

(単位:百万円)



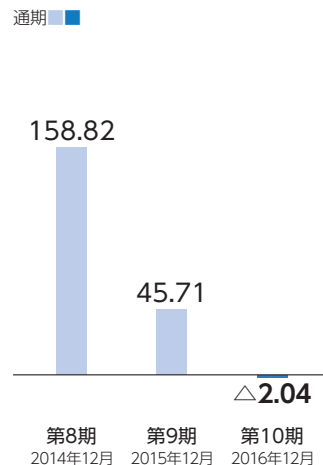
### 親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位:百万円)



### 1株当たり当期純利益金額

(単位:円)



## 株主インフォメーション

### 会社の概要 (2017年2月28日現在)

|                                        |                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社名                                     | 株式会社sMedio                                                                                                                                         |
| 〒108-0073<br>東京都港区三田3-13-16 三田43MTビル7階 |                                                                                                                                                    |
| 本社所在地                                  | ※2017年4月3日より〒104-0033<br>東京都中央区新川二丁目3番1号<br>セントラルスクエア8階に移転                                                                                         |
| 設立                                     | 2007年3月16日                                                                                                                                         |
| 資本金                                    | 5億130万2,058円                                                                                                                                       |
| 従業員数                                   | 64名 (役員含まず、子会社従業員含む)                                                                                                                               |
| 役員                                     | 代表取締役社長 岩本 定則<br>取締役 中村 嘉伸<br>取締役 黄 七零<br>取締役 (社外) 落合 洋司<br>監査役 (常勤) 石津 健鳳<br>監査役 渡邊 雅文<br>監査役 本郷 喜千                                               |
| 関連子会社等                                 | sMedio, Inc. Taipei Branch (台湾支店)<br>sMedio Technology (Shanghai) Inc. (中国)<br>sMedio America Inc. (米国)<br>株式会社情報スペース<br>株式会社ブイログ<br>タオソフトウェア株式会社* |
|                                        | * リスクファインダー株式会社を2017年1月1日付で吸収合併しております。                                                                                                             |

### 株主メモ

|                        |                                                                                     |
|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                   | 毎年1月1日から12月31日まで                                                                    |
| 定時株主総会                 | 毎事業年度終了後3ヶ月以内                                                                       |
| 配当支払株主確定日              | 12月31日 (期末配当)<br>6月30日 (中間配当)                                                       |
| 1単元の株式数                | 100株                                                                                |
| 証券コード                  | 3913                                                                                |
| 株主名簿管理人<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社                                                                       |
| 同連絡先                   | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081<br>東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル) |
| 公告掲載方法                 | 電子公告により行う。やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は日本経済新聞に掲載する方法により行う。                           |

### 株式の状況 (2016年12月31日現在)

|          |            |
|----------|------------|
| 発行可能株式総数 | 6,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 2,006,621株 |
| 株主数      | 1,898名     |

### IRカレンダー

|       |     |            |
|-------|-----|------------|
| 2017年 | 4月  |            |
|       | 5月  | ●第1四半期決算発表 |
|       | 6月  |            |
|       | 7月  |            |
|       | 8月  | ●第2四半期決算発表 |
|       | 9月  |            |
|       | 10月 |            |
| 2018年 | 11月 | ●第3四半期決算発表 |
|       | 12月 |            |
|       | 1月  |            |
|       | 2月  | ●決算発表      |
|       | 3月  | ●定時株主総会    |

株式会社sMedio

<http://www.smedio.co.jp>

UD FONT



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。